

大越 健介 プロフィール

1961年新潟県生まれ。1985年にNHK入局後、政治部記者やワシントン支局長など20年以上の記者経験をいかし、『ニュースウォッチ9』『サンデースポーツ2020』等のキャスターを歴任。2021年6月に同局を退職し、同年10月よりテレビ朝日『報道ステーション』キャスターを務める。

「行動するキャスター」として、ウクライナやパレスチナなど数々の現場へ精力的に足を運び、「平たい言葉」で伝えることを信条としている。

2024年2月からはジャーナリズムのあり方を考える『ジャーナリストカフェ』を全国で主宰し、報道の発展に尽力している。



パネリスト プロフィール



有田 司 (共同通信社常務理事)

1968年生まれ。新潟県出身。1992年共同通信入社。徳島、広島支局を経て、ロシア・サンクトペテルブルク大留学を経て金融証券部。2000年モスクワ支局に赴任し、アフガニスタン戦争、イラク戦争などを取材。政治部、ワシントン支局次長、編集局外信部長、編集局次長、編集局長などを経て、2025年6月からは常務理事。専門は国際情勢。



工藤 尚悟 (国際教養大学准教授)

1984年生まれ。能代市出身。国際教養大学国際教養学部・准教授。専門は、人口減少時代の持続可能なまちづくり、南アフリカの農村起業家・地域研究。秋田と南アフリカの農村地域を行き来しながら、異なる風土にある主体の出会いから生まれる「通域的な学び」というコミュニティ開発の方法論の構築に取り組む。近著に『〈わたし〉からはじめる地方論』。



佐藤 朋紀 (秋田魁新報社)

1987年生まれ。湯沢市(旧稲川町)出身。2009年に国際教養大学を卒業し、秋田魁新報社に入社。政治経済部、大曲支局、能代支局三種町駐在などを経て、2024年10月から社会部次長。長期連載として、政府の「地方創生」政策を検証し、これからの地域のあり方を探る「地方創生失われた10年とこれから」と、令和の米騒動の真相に迫る「コメ政策 秋田から問う」を担当した。



伊藤 環希 (秋田朝日放送)

1980年生まれ。秋田市出身。2003年に秋田朝日放送入社。ニュース番組・制作番組を担当。2013年からニュースデスク業務。テレメンタリー「コメはだれが守るのか」大潟村のコメ生産巡る取材、「輝石の詩 響けよ酒屋唄」伝統的な酒造り・酒蔵取材、県政・選挙取材やマタギを通じたクマ取材などを担当。

お問い合わせ

ジャーナリストカフェ in 秋田事務局 (秋田朝日放送ビジネス開発局内)

電話番号

018-888-1505 (平日 9:30~17:00)